

通話関連機能の設定をする

1 ホーム画面で[ダイヤル]→[:]→[設定]

通話設定画面が表示されます。

2 番号が未登録の連絡先を非表示		電話番号が登録されている連絡先のみを「連絡先」タブに表示します。
番号指定拒否		特定の電話番号からの着信およびメッセージを拒否します。 ・「不明な発信者を拒否」をオンにする場合、不明な発信者を自動的に着信拒否できます。
クイック拒否メッセージ		クイック拒否時にメッセージ送信するメッセージを作成したり編集したりできます。
通話応答／終了	音量アップキーを押して着信に応答	音量キーの上側を押して着信に応答するかどうかを設定します。
	自動応答	ヘッドセットやBluetooth®デバイスが接続された状態で通話がかかってきた場合、2秒後に自動的に応答します。
	電源キーを押して通話終了	⏻(電源キー)を押して通話を終了するかどうかを設定します。
伝言メモ設定		▶P.56「伝言メモを利用する」
発信者情報を表示		各発信者の最新の連絡先情報を表示します。
ポップアップで通話を表示		他のアプリを使用中は、通話中の電話を全画面ではなくポップアップで表示します。
通話通知	通話開始時のバイブ	通話応答時に本製品を振動させるかどうかを設定します。
	通話終了時のバイブ	通話が終了したときに本製品を振動させるかどうかを設定します。
	通話開始時に音を再生	通話開始音を鳴らすかどうかを設定します。
	通話終了時に音を再生	通話終了音を鳴らすかどうかを設定します。
	通話中の通知	通話中にアラームなどのイベントが発生したときに音でお知らせするかどうかを設定します。
着信音とキーパッド音	着信音	電話着信音を設定します。
	バイブパターン	バイブレーションのパターンを設定します。
	着信時にバイブ	電話の着信時に、バイブレーションも動作するかどうかを設定します。
	ダイヤルキーパッド音	キーパッドを操作したときの音を鳴らすかどうかを設定します。
電話スタンプを表示		「ダイヤル」アプリで発信や通話をする際、電話スタンプを使用するかどうかを設定します。 ・「電話スタンプを表示」を設定するには、アプリ一覧画面で「連絡先」→「プロフィールを共有できません」→「開始」→Galaxyアカウントを登録と操作してください。
発信者番号通知		発信者番号を通知するかどうかを設定します。
通話を録音	通知	通話の録音が完了した後に、通知を受信するかどうかを設定します。
	通話の自動録音	選択した番号に発着信した通話を自動的に録音するかどうかを設定します。
	通話の録音ファイル	通話時に録音したファイルを確認できます。
	保存場所	録音ファイルの保存場所を設定します。

auサービス	留守番電話と通話転送	留守番電話メッセージの再生や通話を転送するタイミングを設定します。
	着信拒否	迷惑電話撃退サービス(▶P.142)の対象にする電話番号を管理したり、非通知の着信を拒否するかどうかを設定します。
	割込通話	通話中に着信通知を受信するかどうかを設定します。
	ローミング	海外利用中に留守番電話や転送電話を開始/停止するかどうかを設定します。
	ガイド言語を変更	ガイドランスのガイド言語を変更できます。
	オプションサービスを使用	オプションサービス申し込み画面に移動します。
	Webサイトに移動	auのWebサイト画面に移動します。
	電話(157)	お客さまセンター(157/通話料無料)へ電話をかけます。
電話アプリについて		本アプリについての情報を確認します。

着信拒否の設定をする

あらかじめ「番号指定拒否」(▶P.57)に電話番号を追加しておく、着信を自動的に拒否します。

■「番号指定拒否」に電話番号を追加する

着信を拒否する電話番号を登録します。

1 通話設定画面→[番号指定拒否]

- ・「不明な発信者を拒否」をオンにすると、電話番号を通知できない着信を拒否できます。

2 「電話番号を追加」欄に拒否したい電話番号を入力

- ・**Q**をタップすると、通話履歴や連絡先から電話番号を選択できます。

3 [+]

■着信拒否メッセージを編集する

電話を応答できないときに送信するメッセージ(SMS)を編集します。

1 通話設定画面→[クイック拒否メッセージ]

クイック拒否メッセージ一覧画面が表示されます。

2 編集したいクイック拒否メッセージを選択

3 クイック拒否メッセージを編集→[保存]



- ◎ クイック拒否メッセージを新規作成する場合は、「クイック拒否メッセージを追加」欄にクイック拒否メッセージを入力 → [+]と操作します。
- ◎ クイック拒否メッセージ一覧画面で、削除したい着信拒否メッセージの[]をタップすると、クイック拒否メッセージを削除することができます。